

# 井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。最終面に掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

## 読者の伝言板

敬称略

- 広報あきたを読むようになり、秋田が好きになった私。秋田県民のいろんなヤル気を発見できてうれしい。河辺にも雄和にも時々出かけてるくせに、合併にはずっと反対でした。でも月二回わが家につてくる広報あきたを読み続け、何のための合併なのか、ゆっくりゆっくり財政を立て直していくんだとわかり、納得しています(大滝ちはる 30歳・東通)
- 秋田駅東地区に住んでおりますので秋田拠点センター「アルヴェ」の誕生が待たれます。それにNHK秋田放送局も東口に移転すること。今から町のにぎわいが想像され楽しい夢がふくらんでいます五十嵐陽子 57歳・広面)
- 先日、新聞紙上の国際教養大学の記事の中に、学生の声として、「校舎周辺がにぎわってほしい」とあったが、同感。秋田市の周辺部の公共施設の整備がほしい。県立大学を含めて(佐々木龍介 76歳・將軍野)
- この春、県外から引越してきました。さっそく「広報」や「フリーペーパー」をチェックして、地図を片手に「秋田観光」を楽しんでいます(小野寺洋子 31歳・土崎)
- 最近車の運転をしていて感じる。信号無視すれすれの車が多い。気持ちにゆとりを持って、楽しみながら運転しようよ(ペンネーム 錦之介 57歳・添川)
- 水仙、チューリップの花がどのお宅の庭先でも真っ盛りの中、連休も終わり、農家はこれから田植えに突入します。一年の稲作の最初のメイソイベントです。今年も豊作を祈ってがんばりましょう!(永田美代子 55歳・上新城)
- 一歳一か月になる娘が、ようやくよくよちよち、歩き出しました。夜中は寝相が悪く、ふとんから飛び出してまた元に戻し、またまた知らぬ間に飛び出して...親の私たちはいつもぐっすり眠れません(藤井美紀 35歳・桜ガ丘)
- 先日草むしりをせせせとし

## 地域のお話 おしえて!!

### 地口(じぐち)絵灯ろう祭 ~「洒落っ気」と「風情」と~ あたたかい灯が庶民の心を映し出す

5月12日と13日、保戸野鉄砲町にある勝平神社で地口絵灯ろう祭が行われました。木枠に和紙を貼った灯ろうに風情ある絵が描かれ、地口(洒落やパロディ)が一言添えられています。

絵と地口は地元の神尾忠雄さんの手によるもの。飾られる絵灯ろうの数は優に300を超え、準備は11月から始めるそうです。「この伝統が長く続いてほしい」神尾さんはそんな願いを込めて、地域の

どもたちに絵の指導もしています。地口の中にはちょっと辛めの風刺も。それでもロウソクのやわらかな明かりと鮮やかな顔料の色彩で、旨口、に仕上がっていました。地口をいくつかご紹介しましょう。「外れてしまったタイヤと倫理」(ああ、あのことですね)「税込みは分かりやすさが落とし穴」(財布のひもがキツくなりそう)「ダイエット茶町は遠くなりけり」(わかります、わかります!)

ちよんまげを茶髪が祝う四百年



夕暮れにロウソクの灯がともって...



# おしゃべりかわらばん

## 建都400年“春のステージ”



久保田登城ウォークに参加した山田良子さん(将軍野)

### 歩いて楽しいよ

今日は秋田城跡東門から歩きました。みんなとワイワイ、天気も良くて最高！ふだん気づかない小道やすてきな風景があったり…。歩いてほんとに楽しい！

### 甲冑姿で武者気分

甲冑を着たのはもちろん初めて。最高の気分です。なかなか格好いいと思いませんか。でも、窮屈で動きづらいのと、サウナのように暑いのが難点ですね。



火縄銃演武で武者役を務めた近田誠さん(土崎)



ヤートセ体験教室に参加した木村ゆきなさん(右)、佐藤美佳子さん

### みんなで踊ると楽しい

前に児童館で踊ったことがあり、おもしろかったので参加しました。声を出したり足をあげたりして、みんなと上手に踊りができると楽しい！6月のヤートセ祭りでは、参加したみんなと一緒に踊りたいです。

### いろ～んなドラえもん

どの作品も色鮮やかで素敵ですね。わたしは、バカラのガラスでできたドラえもんがお気に入り。娘は、ドラえもんに相談できる電話が楽しかったみたい。ドラえもんから秘密道具でアドバイスがもらえるんです。



千秋美術館の「THEドラえもん展」に来ていた木村稲子さん、奈桜ちゃん

### 家族の大切さを再認識

2年間、コロンビアで小学生に音楽を教えてきました。コロンビアでは家族や親類の結びつきがとても大切にされていて、人間として学ぶことがたくさんありました。今後はこの経験を生かして教師をめざします。



JICAの青年海外協力隊から帰国した時田道子さん



ゴールまでもう少し、がんばるぞ！  
…久保田登城ウォークで

ました。でも最近雨が続いているために雑草がニヨキニヨキと大きく育ってしまっていて困っています。草むしりをした所からもまたニヨキニヨキと出てくるし、まさにモグラたたき状態です！（鈴木知里26歳・御所野）

「広報は、小さいころから家にあるものと目にはしてしましたが、アレは中高年（大人）が読むものかしら思っています。読んでいたが…。私も目にするだけでなく、読む年代になつたんだなあと、時の流れを感じました（小田嶋明美 35歳・新屋）」

### 係からひとこと

五月十五日、建都四〇〇年時代絵巻「春のステージ」がいよいよ開幕。久保田登城ウォーク、歴史再発見リレー講座など、さまざまなイベントが千秋公園で開かれました。

中でも川越藩火縄銃鉄砲隊保存会のみなさんによる火縄銃の演武は圧巻でした。隊長の「撃て！」の合図に、耳をつんざく、「ドォーン」という銃声。千秋公園の地面を揺るがす迫力に、つめかいたたくさんの観客も大喜び。今年一年繰り広げられる建都四〇〇年記念イベントを勢いづける「撃て！」のひもを結び直して、気を引き締め取材に駆け回ろう！と決心（石塚）

## 広報クイズ



久保田登城ウォーク

### 4月23日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1が「未来」、問2が「期日」でした。

全問正解145通(応募総数145通)の中から、池内美香さん(南通宮田)、佐藤忠さん(仁井田字小中島)、澤木智子さん(手形山西町)、進藤佳子さん(将軍野塚越)、菅原順造さん(牛島西一丁目)、鈴木新一郎さん(飯島美砂町)、土谷穂子さん(飯島字田尻塚越)、中村祥子さん(将軍野東一丁目)、松井誠悦さん(中通六丁目)、松村隆さん(千秋中島町)の10人のかたに図書券をお送りします。

5月の広報クイズは最終面です。よろしく!!

広報クイズの当選者は、毎回、市政記者室の記者のかたに厳正に抽選してもらっています(広報課)